

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度	科目名	キャリアゼミ2
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	内容に応じて資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	田中朋子/島立麦人/富樫咲子/小峰建/吉野雄一郎/山下顕治			実務経験の有無・職種	有・マネジメント
学習目的					
<p>今後の生活に関わってくる、働くという事を多方面から考える。まずは専門学校生の殆どが行う就職について、的確な対策を学んで行く。自分の理想としての社会人になるために、一方では会社や社会に合わせた対応を行うためにも、履歴書、エントリーシートについての表現方法を研究する。また、後半では面接についての注意事項やよく質問される話題を想定しておくことにより、的確なやりとりをできるようにしていく。また、担当教員や先輩達の事例を参考にすることで、音響・映像・音楽業界特有の就活のあり方についても学んで行く。</p>					
到達目標					
<p>適切な就職活動と内定を得られる事を目標とす適切な就職活動と内定が得られる事を目標とする。前段階として完璧な履歴書・エントリーシートの作成。近年では様々な履歴書サンプルがネットや参考書で出回っており、単なる型どおりの履歴書は作成しやすい。一方でどれも画一的で学生本人の言葉、本人らしさが見えない書類も多いと、採用担当者から聞く。履歴書は自分の分身として、面接時の参考書類として捉えられていくものであり、表現手段でもあることを自覚して作成できるようにする。</p>					
教育方法等					
授業概要	練習用の履歴書などを使いながら授業で提供された情報をもとに随時バージョンアップさせた履歴書を作り上げていく。				
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。社会の動き業界の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を得ることができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	60%	課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	働く意味について考える	仕事や働き方を選ぶ基準について理解する			
2回	なりたい自分を創る	自分自身の事を過去を振り返り理解する			
3回	学生と社会人の違いを認識する	学生で求められることと社会が必要としていることを理解する			
4回	企業研究	希望する業種から企業を見つけ、求めている人物を考える			
5回	履歴書の書き方 注意点(1)	履歴書を書くにあたっての注意点(学歴・職歴等の自分の経歴について)			
6回	履歴書の書き方 注意点(2)	履歴書を書くにあたっての注意点(自己PR1 長所の表現の仕方)			
7回	履歴書の書き方 注意点(3)	履歴書を書くにあたっての注意点(自己PR2 得意分野、取得資格)			
8回	履歴書の書き方 注意点(4)	履歴書を書くにあたっての注意点(志望動機1)			
9回	履歴書の書き方 注意点(5)	履歴書を書くにあたっての注意点(志望動機2)			
10回	履歴書の書き方 注意点(6)	履歴書を書くにあたっての注意点(その他の項目等、全体)			
11回	実践(1)	実際に履歴書を作成する			
12回	実践(2)	前回制作した履歴書を見直し、ブラッシュアップする			
13回	実践(3)	前回制作した履歴書を見直す			
14回	提出・郵送について	提出時における注意点			
15回	まとめ	全体のまとめ			